

MP3変換ラジオカセットプレイヤー 取扱説明書

HD-RCMP3HPSV/BK

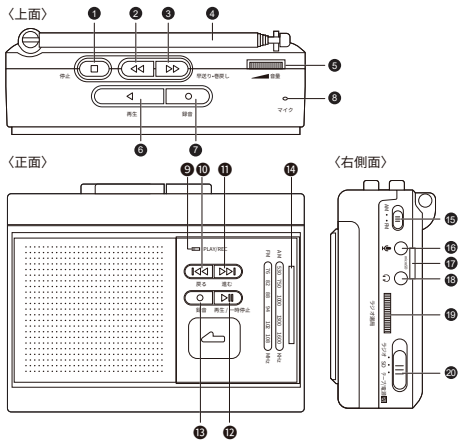


このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は製品の使用方法や、安全に取り扱いただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

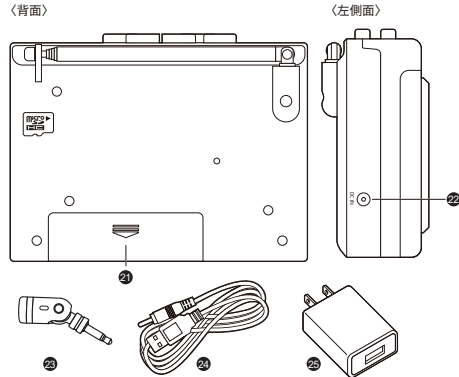
セット内容

- ・プレーヤー本体
- ・プラグインマイク (カバー付)
- ・ACアダプタ
- ・取扱説明書・保証書 (本書)
- ・給電用USBケーブル (約90cm)

各部の名称



- | | | |
|--|--|--|
| カセット操作部
① 停止ボタン
② 早送りボタン
③ 巻戻しボタン
④ 再生ボタン
⑤ 録音ボタン
⑥ FMロッドアンテナ
⑦ 音量調整ツマミ
⑧ 内蔵マイク | microSD操作部
⑨ microSDランプ
⑩ 戻るボタン
⑪ 進むボタン
⑫ 再生/一時停止ボタン
⑬ 録音ボタン | ⑭ ラジオ選局指針
⑮ AM/FM切替スイッチ
⑯ マイク端子
⑰ microSDカードスロット
⑱ イヤホン端子
⑲ ラジオ選局ツマミ
⑳ ファンクション切替スイッチ |
|--|--|--|



- ②① 電池カバー ②② プラグインマイク (カバー付) ②③ ACアダプタ
 ②④ DCジャック ②⑤ 給電用USBケーブル(約90cm)

お使いになる前に

電源について

- ACアダプタを抜き差ししたり、乾電池を出し入れするときは、切替スイッチが「テープ/電源切」側になっている状態で行ってください。
- 電源を入れる前に、音量を小さくしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- 付属のACアダプタは本製品専用です。本製品をご使用の際には、必ず付属のACアダプタをご使用ください。製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。

■家庭用コンセントで使用する場合

付属のACアダプタに給電用USBケーブルを差し込み、本製品の電源ソケットと家庭用コンセントを接続します。

- 乾電池が入っている場合でも、ACアダプタを接続すると自動的にAC電源に切り替わります。
- 本機を使用しない時はACアダプタをコンセントから外してください。

■乾電池で使用する場合

- アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。
- 電池カバーを外し、乾電池の⊕と⊖を間違えないように、単3形乾電池を2本入れます。
※長時間使用する時や大切な録音をする時は、付属のACアダプタを使用してください。
※乾電池は付属していません。

- 乾電池で使用する場合、使わないときは必ずファンクション切替スイッチを「テープ/電源切」にしてください。「ラジオ」や「SD」になっている状態の場合、電池の消費が早くなってしまいます。

乾電池を安全にご使用いただくために

液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

⚠警告 火中への投入、加熱、分解をしない
・ショートさせない

⚠注意 ①⊕の表示通りに入れる
・指定以外の乾電池を入れない
・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない
・使い切った乾電池はすぐに取り出す
・しばらく使わない時は乾電池を取り外しておく

- 万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣装着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、もれた液が目に入った時は、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まることがある時にはそれに従って廃棄してください。

カセットテープについて

カセットテープの取扱上の注意点

- テープのたるみは、テープの巻きつきや切断の原因になります。
- テープがたるんでいないかどうか確かめ、たるんでいる場合は鉛筆などで必ず直してからご使用ください。
- カセットテープを入れたままにしたり、再生・録音状態のまま電源を切らないでください。テープが回転部分に密着したままになるので、からみや巻きつきの原因となります。カセットテープは必ず取出して保管してください。
- テープ動作中の巻戻し・早送り操作は、テープ巻きつきの原因となることがあります。必ず停止させてから巻戻し・早送りの操作を行ってください。
- テープの損傷を避けるため、大切なテープやオリジナルテープは必ずダビングし、ダビングしたテープを本機でご使用ください。
- エンドレステープは使用できません。

録音時の注意点

- ツメを折ってあるテープは録音ボタンの操作ができません。無理に押ししたりすると故障する場合がありますのでご注意ください。
- ノーマルテープ (Type I) をご使用ください。ハイポジションテープ (Type II) やマルチテープ (Type IV) には録音できません。また、ノーマルテープについてもC-60 (60分テープ) までのテープを使用してください。C-90以上の長時間テープは通常のカセットテープに比べて非常に薄いため、伸びたり、回転部分に巻き込まれるなどのトラブルの原因になりますので、ご使用はおすすめできません。
- カセットテープの両端にあるリーダーテープ部分 (透明部) は録音ができません。録音前にこの部分を送ってください。

カセットテープを再生する

1. ファンクション切替スイッチを「テープ/電源切」に合わせます。
2. カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。
※テープの見える面を手前に向けて入れ、カセットドアを手で押し閉めてください。
※テープ装着後はカセットドアを確実に閉めてください。
3. 再生ボタンを押すと、テープ走行が始まります。
4. 停止ボタンを押すと、テープ走行が止まります。
5. 音量調節ツマミでお好みの音量に調節します。

カセットテープ操作部の基本機能

- 録音 : テープに録音します。このボタンを押すと再生ボタンも押し込まれます。
- 再生 : テープを再生します。
- 巻戻し : 左側のリールを巻き戻します。
- 早送り : 右側のリールを早送ります。
- 停止 : 早送り・巻戻し・再生・録音中に押すとそれらの動作を停止します。

【セミオートストップ機能】

録音/再生時に、テープが終わりまで行くと自動的に止まり、押し込まれていた操作ボタンも自動的に上がります。早送り/巻戻しでは自動的に止まりません。故障の原因となることもありますので、必ず停止ボタンで止めてください。

- テープ走行動作中に他動作へ移る際は、必ず停止ボタンでテープ動作を停止させてから行ってください。テープのからまり、故障や破損の原因になることがあります。
- 使い終わったら、カセットテープを取出し、ケースに入れて保管してください。長期間本機内に入れたままにすると、からみや巻きつきによって、本機およびテープの故障、破損の原因となる恐れがあります。

microSDカードの音楽ファイルを再生する

1. microSDカードをmicroSDカードスロットに挿し込みます。
※microSDカードの向きを確かめて正しく差込んでください。
2. ファンクション切替スイッチを「SD」に合わせます。microSDカード内に音楽ファイルがある場合は、自動的に再生が始まります。LEDは赤色に点灯します。
3. 音量調節ツマミでお好みの音量に調節します。
4. 再生/一時停止ボタンを押すと、再生が止まります。LEDは赤色に点滅します。

microSDカード操作部の基本機能 (再生時)

- 録音 : 録音については「microSDカードに録音する」をご参照ください。
- 再生/一時停止 : microSDカードに保存された音楽が順に再生されます。また、押すたびに再生と一時停止を繰り返します。
- 戻る : 保存順に一つ古いファイルに移動して再生します。押すたびに、さらに古いファイルへ移動します。
- 進む : 録音順に一つ新しいファイルに移動して再生します。押すたびに、次に新しいファイルに移動します。

- microSDカード内の一番上の階層のファイルを再生します。
- 作成方法やファイルによって、再生順が変わる場合があります。
- MP3以外のファイルを含むmicroSDカードを使用した場合、認識されない、または正常に再生できないことがあります。パソコンなどで確認し、MP3形式の音楽/音声ファイルだけを記録したmicroSDカードをご使用ください。
- microSDカードの仕様/フォーマット形式やご使用状況により、正常に再生されない、またはご使用になれないことがあります。
- DRM (デジタル著作権管理) ファイルの再生はできません。

ラジオを聴く

1. ファンクション切替スイッチを「ラジオ」に合わせます。
2. AM/FM切替スイッチどちらかを選びます。
3. 選局ツマミを回して聴きたい放送局を受信します。ラジオ選局指針を見ながら調整してください。
4. 音量調節ツマミでお好みの音量に調整します。
5. ラジオを切る時は、ファンクション切替スイッチを「テープ/電源切」に合わせます。

受信状態を良くする方法

- AM放送の受信
本機にアンテナが内蔵されています。本機を動かして最も受信状態の良い向きを見つけてください。室内の場合、窓際の方が良く受信できます。
- FM放送の受信
FMロッドアンテナを伸ばし、長さ、方向、角度を変えて、受信状態が最も良くなるように調節します。

- テレビの近くでAMを受信すると、雑音が入ることがあります。また室内アンテナを使用しているテレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れることがあります。このような時は、本機を離してご使用ください。
- 持ち運び時は、目を突いたり危険ですので、FMロッドアンテナは縮めた状態でお持ち運びください。
- 近隣への迷惑にならないよう、音量には十分注意しましょう。

カセットテープからmicroSDカードに録音する

- 1.ファンクション切替えスイッチを「テープ/電源切」に合わせます。
- 2.microSDカードをmicroSDカードスロットに挿し込みます。
- 3.カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。
- 4.カセット操作部の再生ボタンを押してテープの走行を開始させます。
- 5.microSD操作部の録音ボタンを約1～2秒間長押しします。microSDランプが青色に点灯し、録音を開始します。
- 6.カセット操作部の停止ボタンを押してテープの走行を停止させると、自動で録音も停止します。また、microSD操作部の録音ボタンを約1～2秒間長押しすることで、録音を停止します。

<p><記録方式>MP3 <記録容量・時間>約940KB/分 <ファイル名・フォルダ名> ●microSD内に「rec」というフォルダが自動作成され、そのフォルダ内に録音データが保存されます。 ●ファイル名は「rec_0001.mp3」「rec_0002.mp3」のようにrec****.mp3の形式で保存されます。 ※「****」は0001から連番で保存されます。</p>
--

microSDカードからカセットテープに録音する

- 1.ファンクション切替えスイッチを「SD」に合わせます。
- 2.カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。
- 3.microSDカードをmicroSDカードスロットに挿し込みます。自動的に再生が始まります。録音したいところの前で再生/一時停止ボタンを押し、停止しておきます。
- 4.カセット操作部の録音ボタンを押します。※再生ボタンも同時に押し込まれます。
- 5.microSD操作部の再生/一時停止ボタンを押し、microSDカードの再生を再開します。
- 6.カセット操作部の停止ボタンを押してテープの走行を停止させると、自動で録音も停止します。microSDカードの再生は続きます。

マイクからカセットテープに録音する

- 内蔵マイクから録音する場合

- 1.ファンクション切替えスイッチを「テープ/電源切」に合わせます。
- 2.カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。
- 3.カセット操作部の録音ボタンを押します。※再生ボタンも同時に押し込まれます。
- 4.カセット操作部の停止ボタンを押してテープの走行を停止させると、自動で録音も停止します。

- 付属のプラグインマイクから録音する場合

本体側面のマイク端子に付属のプラグインマイクを接続すると、プラグインマイクからの録音ができます。

マイクからmicroSDカードに録音する

- 内蔵マイクから録音する場合

- 1.ファンクション切替えスイッチを「SD」に合わせます。
- 2.microSDカードをmicroSDカードスロットに挿し込みます。自動的に再生が始まります。
- 3.microSD操作部の録音ボタンを約1～2秒間長押しします。microSDランプが青色に点灯し、録音を開始します。
- 4.microSD操作部の録音ボタンを約1～2秒間長押しすると、録音を停止します。
- 5.microSDランプが赤色に点灯し、先頭のデータから再生を再開します。

- 付属のプラグインマイクから録音する場合

本体側面のマイク端子に付属のプラグインマイクを接続すると、プラグインマイクからの録音ができます。

ラジオをカセットテープに録音する

- 1.ファンクション切替えスイッチを「ラジオ」に合わせます。
- 2.カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。
- 3.AM/FM切替えスイッチでどちらかを選びます。選局ツマミを回して聴きたい放送局を受信します。
- 4.録音したいところで、カセット操作部の録音ボタンを押します。※再生ボタンも同時に押し込まれます。
- 5.カセット操作部の停止ボタンを押してテープの走行を停止させると、自動で録音も停止します。

イヤホン・ヘッドホンの使い方

- イヤホン(別売)をイヤホン端子(φ3.5mmステレオミニプラグ)につなぎます。イヤホンをつなぐと、スピーカーから音は出なくなります。
- ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 家庭用コンセントでご使用时、ヘッドホンでお聴きになると、ハム音(ラジオなどの音声に混じって聞こえる「ブーン」という音)が耳障りになる場合があります。その場合は乾電池でご使用ください。

お手入れの仕方

※お手入れの前に、あらかじめUSBケーブルや乾電池を外し、誤って電源が入らないようにしてから行ってください。

ヘッド部の清掃について
 ヘッドやキャプスタン、ピンチローラーは長い間使っていると磁粉やゴミ、ホコリなどが付着して汚れてきます。汚れがひどくなると、音質が悪い、音が小さい、録音できない、前の音が消えないで残る、などの症状が出ます。定期的にヘッド部を清掃してください。

ヘッド部の清掃方法
 カセットドアを開け、市販のクリーニングキッドでヘッドやピンチローラー、キャプスタンなどの汚れを拭き取ります。なお、内部に付いたクリーナー液が十分に乾いてからテープをセットしてください。
 ヘッドの消磁を行うには市販の消磁器をご使用ください。カセットタイプの消磁器をご使用になる時は、必ず再生ボタンのみを押し込んで消磁してください。詳しくはヘッド消磁器の説明書をご覧ください。※本機の消去ヘッドはマグネットタイプになっていますので消磁しないでください。

キャビネットの清掃

- キャビネットや操作ボタンなどが汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布に付けて拭き、その後乾拭きをしてください。
- ACアダプタのプラグにホコリがたまると、発火の危険があります。プラグをコンセントから抜いて時々清掃してください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることもあります。

仕様

受信周波数	FM/76～108MHz、AM/530～1600kHz
アンテナ	FM/ロッドアンテナ、AM/内蔵アンテナ
対応メディアファイルシステム	FAT32
対応メディア	8～32GBまでのmicroSDHCカード
対応メディアフォーマット	MP3
サンプリング周波数	32.0kHz
ビットレート	128kbps
記録方式	MP3
トラック方式	コンパクトカセットモノラル
スピーカー	直径50mm 丸型8Ω 1W 1個
出力端子	音声出力：3.5mmステレオミニジャック
入力端子	マイク入力：3.5mmステレオミニジャック
使用時間	テープ再生：イヤホン/約16時間、スピーカー/約14時間 microSDカード再生：イヤホン/約44時間、スピーカー/約20時間 FMラジオ再生：イヤホン/約52時間、スピーカー/約45時間 AMラジオ再生：イヤホン/約54時間、スピーカー/約47時間 ※新品のアルカリ乾電池を使用し音量中程度の場合の目安です。
電源	単3形乾電池 x 2、USB給電 (DC5V/0.5A) ※乾電池は付属していません
外形寸法 (約)	幅120 x 高さ88 x 奥行37mm
質量 (約)	230 g

免責

- データを取扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故意または使用によって生じた保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
- 本製品の故意に起因する派生的、付随的、間接的及び精神的損害、逸失利益、およびデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

- 本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず本製品の購入代金を限度とします。

その他

- 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却致しかねます。
- 製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事、人件費)については、弊社は一切の費用負担を行いません。
- 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。

保証内容

ご購入時の領収書(レシート)とパッケージ、保証書を大切に保管いただいたうえでサービスを受ける際にご提示ください。
 ※購入先と購入日が確認できる書面が必要になります。保証期間内(購入から6ヶ月)に適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り保証を受けることができます。万一、製造上の原因による不具合が生じた場合は、同等の製品と取替させていただきます。

以下の場合には保証対象外となります。

- 1.保証書、本製品をご提出いただけない場合
 - 2.保証書に購入先、購入日が記載されている領収書(レシート)が添付されていない場合
 - 3.保証書に偽造、改変などが確認できた場合
 - 4.弊社以外の機関での改造、分解、修理が確認できた場合
 - 5.一般家庭内で想定される使用環境外で故障した場合
 - 6.運送中に発生した落下、衝突、振動による故障
 - 7.地震、災害、落雷、風水害などの外的要因により故障した場合
 - 8.その他、保証が認められない理由が発見された場合
- 本製品の保証は日本国内においてのみ有効です。
 保証書は再発行できませんので大切に保管してください。

保証書	製品型番	HD-RCMP3HPSV/BK
	保証期間	6ヶ月
	お名前	
	ご住所	
	お電話番号	
	購入年月日	年 月 日
	お買い上げ店名	
販売店レシート貼付位置		

本製品に関するお問い合わせ

MAG-LABお客様サポートセンター
 TEL 03-3253-5823 ※通話料お客様負担
 URL <https://www.mag-labo.com>
 e-mail support@mag-labo.com

〈メールお問い合わせ〉24時間受付

土日休日のお問い合わせにつきましては、5営業日以内にご連絡差し上げます。

